品目	品種	作型
トマト	りんか409	ハウス促成栽培
10aあたり労働時間		
777.0		

1．経営モデル収支　　単位：円

項目		10aあたり	備考
収入	数　量(kg)	8,000	
	単　価(円/kg)	300	
	【①】	2,400,000	
変動費	種　苗　費	130,500	
	肥　料　費	98,330	
	農業薬剤費	38,530	
	光熱動力費	27,500	
	その他諸材料費	194,400	
	賃借料及び料金	0	
	土地改良及び水利費	0	
	流通経費	870,560	流通手数料・運賃　他
	計　【②】	1,359,820	
固定費	雇　人　費	0	
	小農具費	30,470	
	物件税及び公課諸負担	17,910	固定資産税
	修　繕　費	30,230	
	減価償却費	522,900	
	支払利子	12,970	
	計　【③】	614,480	
経　費　計　【②＋③＝④】		1,974,300	
所　得　額　【①－④】		425,700	
所　得　率		17.7%	

2．建物・施設・機械装備

（1）建物・施設　　単位：円

no.	名称	単価	金額
	規格・構造・規模	数量	耐用年数
1	ビニールハウス	7,000,000	7,000,000
	5.4m×45m×4棟	1	10
2	作業舎	6,000,000	6,000,000
		1	15
3			
4			
5			

（2）機械装置・車両

no.	名称	単価	金額
	規格・構造・規模	数量	耐用年数
1	トラクター	2,300,000	2,300,000
	25ps	1	7
2	管理機	150,000	150,000
		1	7
3	動力噴霧器	150,000	150,000
		1	7
4	暖房機	750,000	750,000
	100,000kcal	1	7
5	軽トラック	750,000	750,000
		1	4
6			
7			
8			

3．特記事項

～前提条件～

① 10aあたりの経済性とする。
② 販売単価は系統販売のみとする。
③ 農薬・肥料・資材等はJAの単価を参考にする。
④ 定植苗（購入苗）での栽培とする。
⑤ 選果場利用を前提とする。
⑥ ハウス被覆資材は3年に1回の交換を考慮。
⑦ 減価償却費
◆法定耐用年数により算出する。
◆他部門・他作物との複合経営を前提とし、当該品目における利用率・負担割合にて算出する。

4．作業スケジュール 【きゅうり抑制栽培との2作型体系を考慮】

	月・旬 / 項目	1			2			3			4			5			6			7			8			9			10			11			12		
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
1	鉢上げ																																				
2	育苗管理																																				
3	定植準備																																				
4	定植																																				
5	潅水・追肥																																				
6	温度管理																																				
7	誘引・側枝管理・着果管理																																				
7	ホルモン処理																																				
7	病害虫防除																																				
7	収穫・出荷																																				
7	後片付け																																				
7																																					
7																																					
7																																					
7																																					